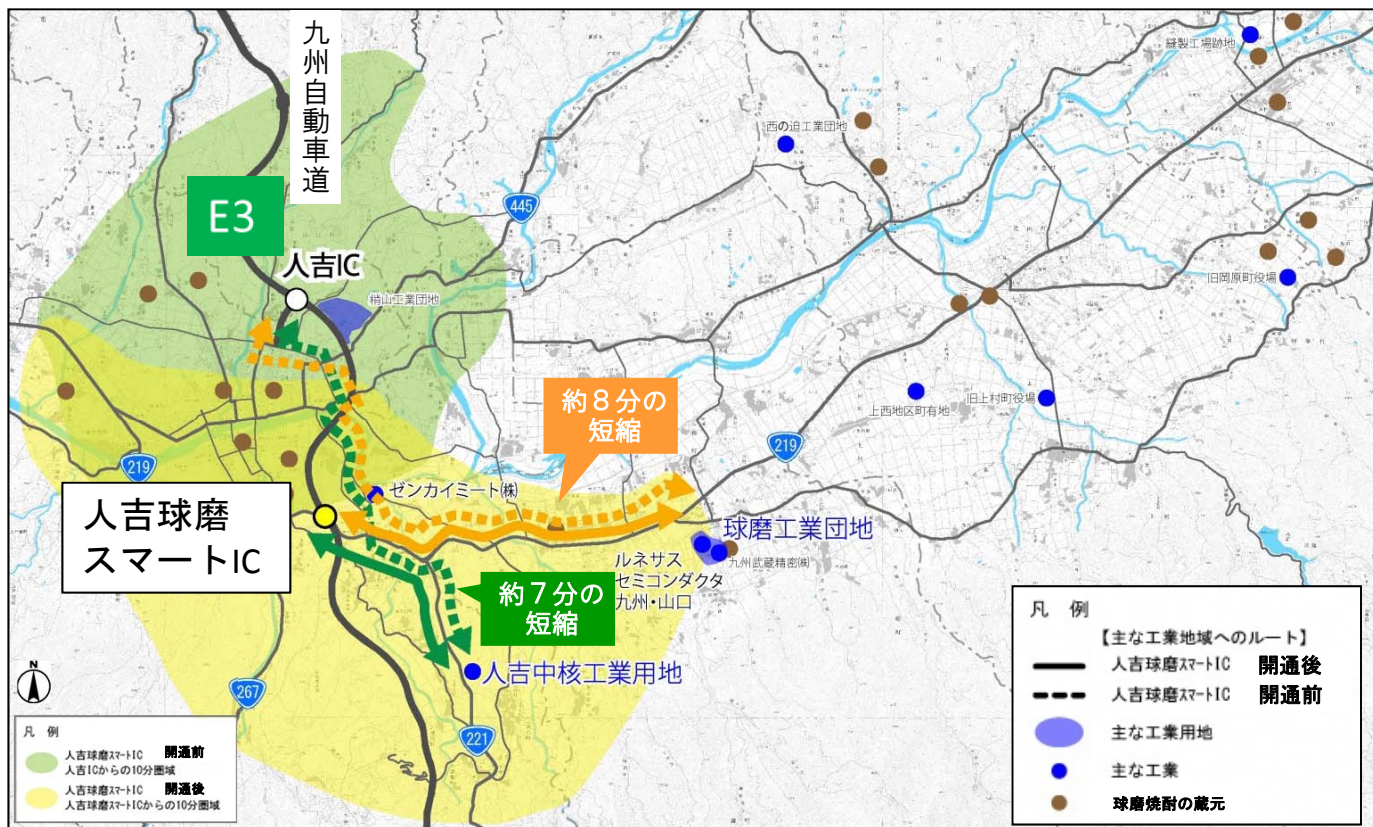


開通により期待される効果

別紙

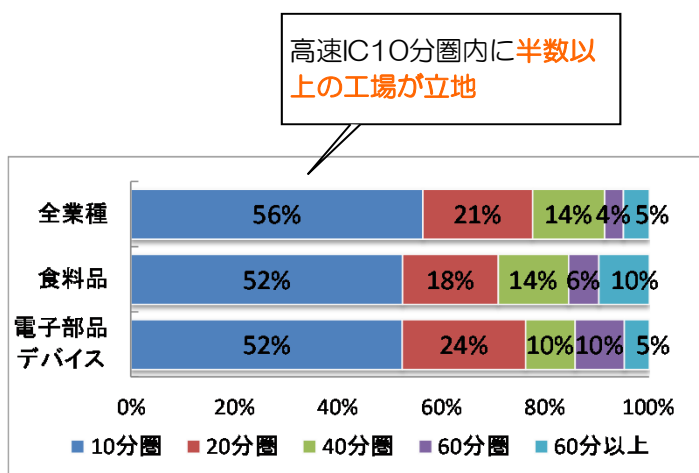
【効果1】産業振興による地域活性化支援

- 人吉球磨スマートICの開通により、人吉球磨地域東部の工業団地や球磨焼酎の蔵元から高速道路までの所要時間が短縮し、物流の効率化が見込まれます。
- 人吉球磨スマートICの開通により、人吉中核工業用地は高速ICから10分以内で到達できることから、企業誘致が期待されます。



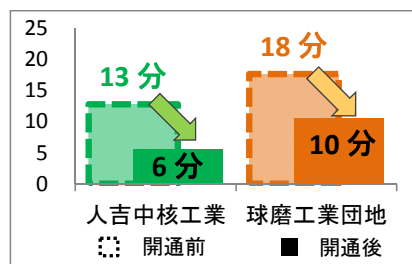
■人吉球磨スマートIC開通前と開通後のルート比較

※所要時間は平成22年度道路交通センサス昼間12時間平均旅行速度より算出。市道等の非観測の一般道は30km/hとして算出



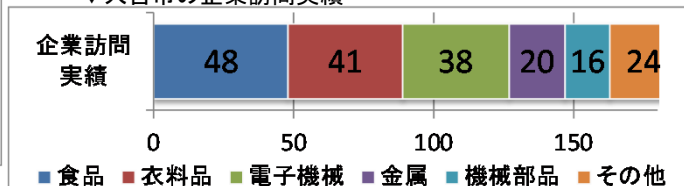
■ 高速ICからの時間別工場立地の割合

資料:平成24工場立地動向調査



■最寄IC～各工業団地の所要時間

▼人吉市の企業訪問実績



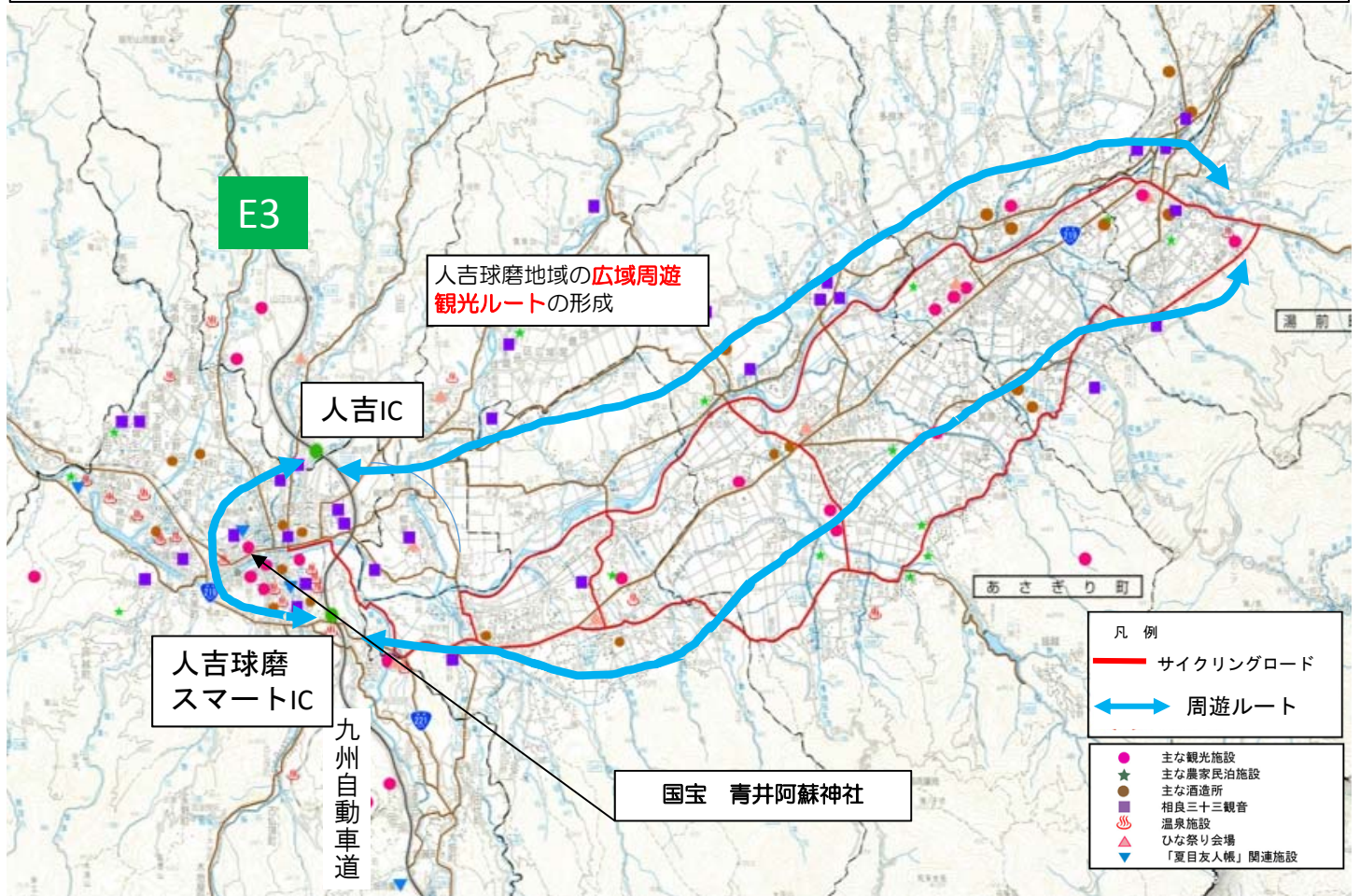
過去4年間で170社以上の企業に訪問し、積極的な工業用地誘致活動を展開

開通により期待される効果

別紙

【効果2】観光振興の支援

- 国宝青井阿蘇神社、相良700年が生んだ保守と進取の文化「日本遺産」など豊富な資源がある圏域全体へのアクセス性が向上します。
- 人吉球磨スマートICの開通により、広域周遊観光ルートが形成しやすくなり、宿泊型観光の活性化が期待されます。

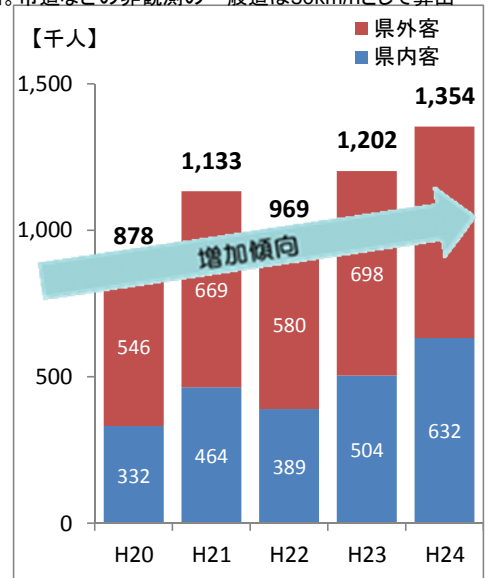


■人吉球磨スマートIC開通前と開通後のルート比較



■人吉球磨地域一体の周遊観光イベント

※所要時間はH22道路交通センサス12h平均旅行速度より算出。市道などの非観測の一般道は30km/hとして算出



■人吉市の観光客数推移

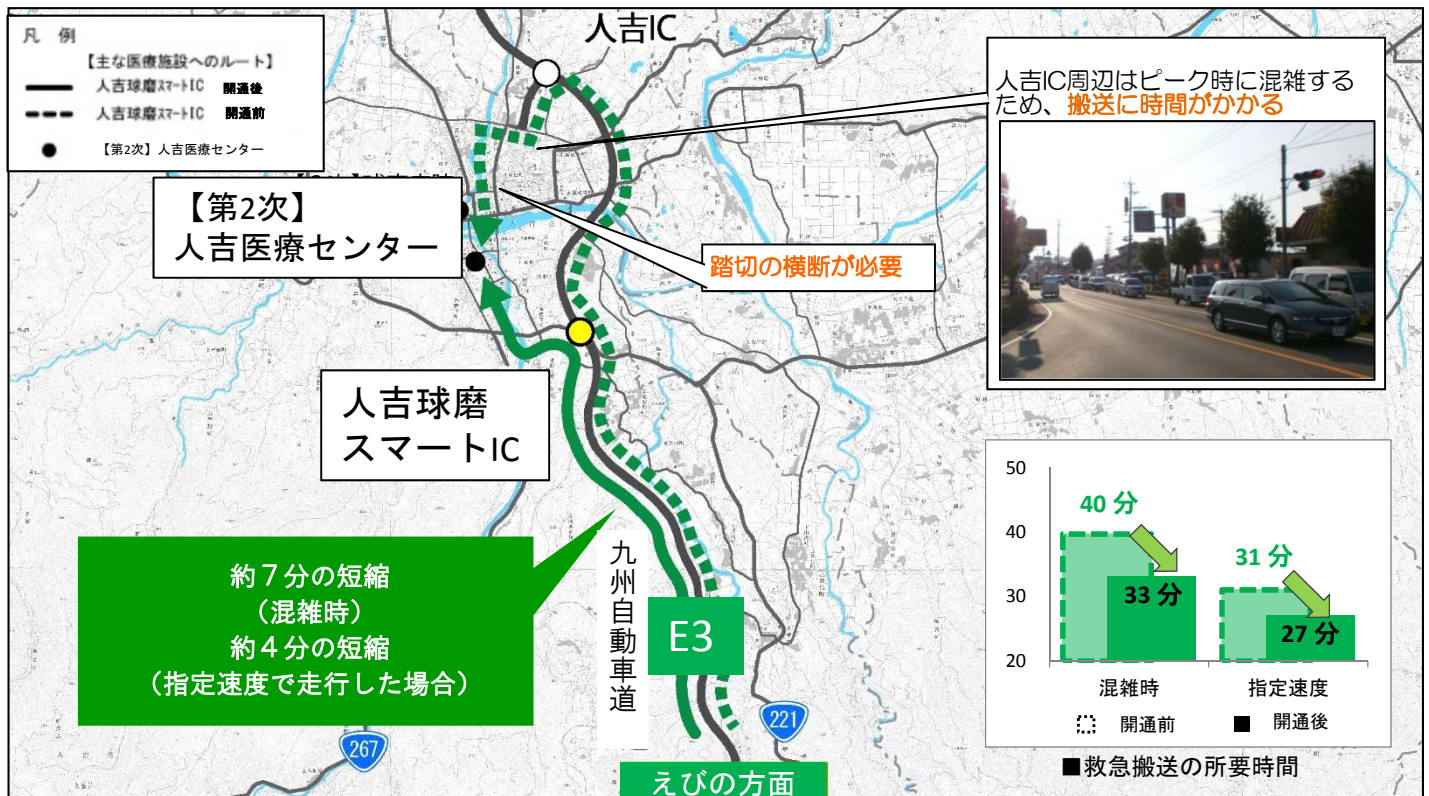
資料：熊本県観光統計

開通により期待される効果

別紙

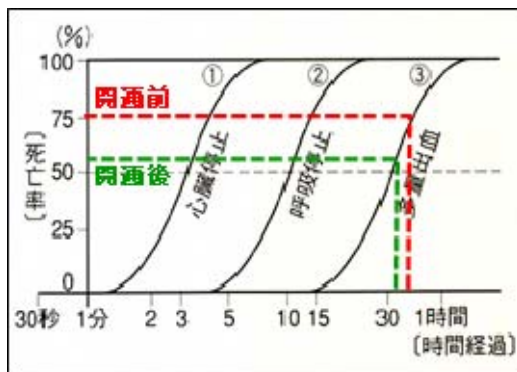
【効果3】 緊急医療の支援

- 第2次救急医療施設の人吉医療センターでは年間約200人が高速道路を利用して搬送されています。
- 人吉IC周辺の道路は朝夕時などピーク時の混雑が激しく、踏切の横断も必要なため、緊急車両が走行しにくい環境です。
- 人吉球磨スマートICの開通により、人吉医療センターへの搬送時間が短縮でき、患者の負担軽減が期待されます。



■人吉球磨スマートIC開通前と開通後のルート比較

※所要時間はH22道路交通センサス混雑時旅行速度及び指定最高速度、を使用して所要時間を算出



■搬送時間と救命率の関係性

資料:「平成20年度救急救助の現況」(消防庁)をもとに算出

開通後

- ・えびの市から約33分で人吉医療センターに到着
- ・多量出血による死亡率は約58%

開通前

- ・えびの市から約40分で人吉医療センターに到着
- ・多量出血による死亡率は約76%

⇒多量出血による死亡率が18%低減

